

第3学年通信 No.10 (生徒の皆さん & 保護者の皆さまへ)

宮城県泉松陵高等学校33回生
2015/8/28 発行

http://www.shoryo.myswan.
文責 平山 元春

7月模試の成績と課外出席状況が心配

6月と7月模試の復習はちゃんとしましたか？
 申し込んだ人へ。きちんと筋を通した行動をしていますか？
 課外を休んで、エントリーシートを書いていた人はいませんか？
 課外を休んで、育英の決勝を見ていた人はいませんか？
 普段の授業でも予習・復習を十分にせず、課外に出れば何とかかなると思っていた人はいませんか？
 今一度、自分の胸に聞いてみてください。
 少なくとも、今の3年生に勉強しなくてもいい人なんて誰もいません。
 今日で球技大会も終わり。主要行事も終了。
 今日から気持ちを切り替えて、ひたすら勉強に集中してください。



今後の模試のスケジュール

(申込が「本校」のものは、後日生徒を通して連絡いたします)

種類	実施日	料金	申込	会場	申込締切
9月 第1回 ベネッセ・駿台マーク 看護模試 公務員模試 就職模試	9月11日(金) 12日(土)	済	済	本校	済(全員受験)
第2回 ベネッセ・駿台記述	10月16日(金) 17日(土)	3,590 程度	本校	本校	10月初旬(予定)
河合塾 第3回 全統記述	10月18日(日)	4,120 程度	本校	校外	10月初旬(予定)
河合塾 第3回 全統マーク	10月25日(日)	4,020 程度	本校	校外	10月中旬(予定)
河合塾 第2回 東北大入試オープン	11月1日(日)	5,560	各自	校外	10月23日(金)
第3回 ベネッセ・駿台マーク	11月6日(金) 11月7日(土)	3,590 程度	本校	本校	10月下旬
駿台 東北大実戦記述	11月22日(日)	5,200	各自	校外	11月15日(日)
河合塾 全統センタープレテスト	12月6日(日)	5,680 (仮)	本校	校外	11月下旬(予定)
駿台 センタープレテスト	12月13日(日)	4,200	各自	校外	12月6日(日)

※上記以外の模試については、各自、各社のHP等を見て確認してください。

受験は団体戦 センター試験まで140日

6月進研マーク模試各教科からのアドバイス等

遅くなってしまい申し訳ありません。各自、既に復習は済んでいると思いますが、9月マーク模試に備え、改めて問題冊子を出して、一読のうえ復習してください。

1 国語

【分析総評】

現代文、特に評論の読解は、良好な成績でした。特に、成績D層の選択評論は全国平均(成績D層)を大きく上回りました。小説と古文は全国平均並みでしたが、漢文は、全国平均を下回っています。しかし、いずれも、成績D層は、全国平均(成績D層)と遜色のない不思議な結果が出ました。

【アドバイス】

現代文は、演習を含む普段の授業を大切に、主体的に文章を読み解くことで力がつきます。古文、漢文に関しては、前期のうちに、重要語句の意味、文法事項、基本句形など、反復学習をして身に付けましょう。

2 数学

① 数学ⅠA

【分析総評】

基礎・標準問題を中心とした良問である。センター試験に対応していくためには、まずは教科書の基本公式をしっかりと理解し、その上で基本問題演習を何回も繰り返すこと、それが大切である。

【アドバイス】

今回の問題である三角比・データ分析・確率分野は、頻出問題です。特に確率分野を弱点としている生徒が多いようなので、その分野を中心にしっかりと復習をして、理解を深めましょう。

② 数学ⅡB

【分析総評】

ⅠAと同様に、基礎から応用までバラエティーに富んだ良問である。難問を解くのではなく、各分野毎の最初の基本問題をしっかりと押さえることが重要である。

【アドバイス】

教科書の問題だけでは高得点は狙えないが、教科書の基本公式をしっかりと理解することが前提である。微分・積分分野に弱い傾向が見られるが、数学Ⅱの他の分野に比べれば内容は優しいので、しっかりと復習を行い、得点源となるようにしましょう。その他、数学ⅡBマーク対策を数多くこなして下さい。

3 英語

大学入試センターテストが意識された良い模擬試験だと思う。もう、「この正解率が悪いから、頑張るように、」という時期ではないので、具体的にアドバイスしたい。

リスニングテストは、日頃の努力の賜物だから、日々の授業を大切にしてもらいたい。音読やリピートする時は、忠実に、CDや先生の音声を真似てもらいたい。

筆記に関しては、長文を苦手になっている生徒が多いのか、初めから諦めているのか、よく分からないが、ふるわない。『長文すべてを100%完璧に理解して解答する』ということは現実的には有り得ないことなのだ、ということをもまず理解してほしい。不完全な理解の中で、『これは習った』『これはできる』というものを確実の点数にして行って欲しい。今回、模試の問題を使って、復習してもらいたいポイントは以下の通り。

- [空欄 11]の I wish に続く「仮定法」が「過去」なのか「過去完了」なのか。
- [空欄 14]の feel like doing
- [空欄 17]の can't stand doing
- [空欄 18-19]の ask for ~ / 不定代名詞 + 形容詞 + to do
- [空欄 20-21]の 関係代名詞 what
- [空欄 22-23]に関連したところで、allowance (小遣い) / allow O to do = let O do
- [空欄 24]の 不定詞の否定形 not to do
- [空欄 26]の make sure that S+V+ / be sure of doing
- [空欄 27]の ask O to do
- [空欄 29 ~ 31]の on the other hand / as long as S+V / make O do / in addition
be regarded as ~ / That is why S+V+ / for example
- [空欄 32 ~ 34]の would like to do / because of ~ / even though S+V / let O do

(裏に続きます)

[空欄 35 ~ 38]の「すなわち」の or / reveals (動名詞が主語になっている場合は、三人称単数扱い。だから、動詞 reveal に三単現の-s が付く) / life expectancies / however / according to ~ / be based of ~ / be used to do ⇔ be used to doing / used to / B as well as A = not only A as B / following (形容詞)

[空欄 42 ~ 46]の take part in ~ / remind A of B / follow (動詞)

[空欄 47 ~ 55] (←「第 6 問」は良問です。必ず復習して下さい)
even though S+V+ / not only A but also B / 文頭の副詞 Yet / on the other hand / be likely to do / in addition to ~ / ,therefore, / such as ~ / Nonetheless, / ask O to do / 対比の while / 前置詞 during / be believed to do / However, / Some … others / 前置詞 including / lead to 名詞 「(ある結果に) 至る」⇔ lead O to do 「O を to do するように仕向ける、その気にさせる」 / suffer from ~

4 理科

① 物理基礎

【分析総評】本校生徒の平均偏差値は昨年を上回り、皆よく頑張りました。内容的には小問集合が全くできず、第 2 問の「運動とエネルギー」全国平均の半分、第 3 問の「波」が全国平均並みでした。第 2 問 A 問 2 は難問なのでできなくても問題ありませんが、それ以外は基本的な問題がほとんどなのでできなかった問題は解説を見て理解するようにして下さい。50 点満点で 点を目標に勉強に取り組んで下さい。

【アドバイス】基本の式が浮かんでこないようでは目標点をとるのはおぼつきません。易しい問題集(ニューアチーブでも十分)でよいので、コツコツ問題を解くことです。見違えるよう解けるようになるはずです。頑張ってください。

② 物理

【分析総評】本校の平均偏差値は「物理基礎」同様、昨年を上回り皆よく頑張ったと思います。小問集合は全国平均に近く、「平面内の運動」「運動量の保存」「万有引力」は全国平均の半分、「波動」は全国平均の 分の 1 の出来でした。第 1 問問 4, 第 2 問問 3, 問 4, 第 3 問問 4, 問 5 は難問なのでできなくて構いませんが、他の問題は出来なければ解説を読んで理解するようにして下さい。

【アドバイス】「物理」のように 3 年で履修する科目は、「授業」を大事にし、定期考査でも高得点をとるように努力することが近道です。一方、既習範囲の学習で大事なものが模試で出来なかった問題の理解です。模試の後始末をしっかりして下さい。

③ 化学基礎

【分析】全体的に教科書の例題や問いレベルの問題です。第二問 問 4 までの問題は授業で復習した内容なので、確実に点数を取ってほしいところです。教科書をよく読み、適宜復習を行うことが必要です。

【アドバイス】

特別に難しい問題を多く繰り返すのではなく、問題文をよく読んで考えることが大切です。そのために、日々の学習の中で、問題をよく読み、何が問われているかを明確にする練習を重ねることが得点アップのカギになります。

また、今回できなかった問題は解説をよく読み、復習を徹底的にしてください。何回も繰り返し演習を行うことで、苦手意識はなくなると思います。頑張らしましょう。

④ 化学

本校平均点、全国平均点 43.5 で、その差— です。基本問題は、8 問(1, 2, 6, 8, 11, 20, 25, 27) 26 点で、応用問題は、5 問(7, 10, 16, 23, 28) 20 点で、それ以外が標準問題 15 問 54 点です。よって、全 28 問中半分の 14 問(基本問題 8 問全部と標準問題 6 問)で全国平均点になります。難問は、28 の 1 問のみだと思えます。解答解説をよく確認しておいて下さい。

⑤ 生物基礎

【分析総評】今回の模試での平均点は 点となっており昨年に比べ 8.4 点下回っています。第一問の代謝、第二問の体内環境の維持について全国平均に比べ、大きく下回っていました。また第三問の生態系に関しては、全体的によく解くことができているよかったです。問題の難易度としては比較的やさしい問題だったと思いますので、5 ~ 6 割程度得点を取ることを目標に学習して欲しいと思います。

【アドバイス】

まずは、基礎的な内容の理解が必要だと思います。教科書をしっかりと読み、内容を理解することが一番重要なことだと思います。その上で、問題学習を行ってください。今回のようなマーク模試の問題をよく読むと答えはある程度絞られてくると思いますので、迷った場合でも誤答も少なくなると思います。後は問題になれることだと思います。そのために、日々の学習の積み重ねが大切になってきます。

⑥ 生物

進研模試 2015 総合学力マーク模試・6 月 生物

- (1) 模試の構成 … 知識問題 6 割 + 思考問題 4 割 (センター試験も同様。)
(2) 目標 ・グループ I (受験で生物を必要とする者) = 80 点
1 月までに、知識問題の全問、思考問題の 8 割を正解できる力を身につけよう。
・グループ II (受験で生物を必要としない者) = 50 点
知識問題の 6 割、思考問題の 4 割が正解できれば、高校生物をしっかり学んだと言えます。
(3) 6 月マーク模試について

問題	内容	グループ I の皆さんへ	グループ II の皆さんへ
第 1 問 ~ 第 4 問の A	基礎知識に関する問題	捻った問題もあるが、目指すは全問正解。知識不足は致命的なので、解けなかった所は早急に復習しよう。	それぞれ 2 ~ 3 問は、定期考査でも解けないとまずい基礎問題。過去の試験範囲なんて忘れた? 第 4 問は期末考査の範囲ですよ。
第 1 問 ~ 第 4 問の B	実験等に関する問題	それぞれ最初の問いは基礎的な知識問題。確実に正解しよう。 思考問題は、比較的易しい数問 + 難問の組み合わせ。難問以外は慣れれば簡単。課外のプリントや、セミナーの発展問題で練習しよう。	思考問題は難易度がいろいろ。易しいものは、知識がなくても問題を読めば解けるのでラッキー。諦めずに取り組もう。
第 5 問	基礎知識	期末考査の試験範囲。この程度は解けないと赤点必至。	
第 6 問	実験考察	問 1 の母性効果遺伝子 (母性因子) は期末考査に出るレベル。 問 2, 問 3 のグラフ読み取りは、遺伝情報の発現に関する知識と思考が組み合わさっていて、かなり難しい。これが解けたあなたは理系生物を引っ張るエースです。	

⑦ 地学基礎

・第 1 問：地球の層構造と火山
問 1 は、現在の地球の内部構造がどのようにしてできたのかを把握していれば、易しい問題です。問 2 は、授業を聞いてイメージできていれば、易しい問題です。問 3 は、単位の変換が必要です。基準をはっきりさせて解きましょう! 問 4・5 は、マグマの性質とその現状をしっかりリンクさせれば解ける問題です。問 6 は、火成岩一覧表を覚えていれば、楽勝です。

・第 2 問：変動する地球
問 1 は、示準化石となるための条件を理解していれば、易しい問題です。問 2 は、問題文中の言葉をしっかりと読み込めれば、常識問題になります。問 3 は、“顕生累代とは生物の栄えた時代のことを指している。”ことが絶対条件です。よく考えましょう。問 4 は、授業の復習から、しっかりとイメージをつくることができていると大丈夫です。問 5・6 は“熱の移動”とは何かが分かっているならば、楽勝です。

・第 3 問：銀河
問 1・2 は、銀河系の構造を把握していることが大切です。比較的易しい問題と言えます。問 3 は、天体に関する一般常識が必要です。授業中の余談を大切にしましょう。問 4 は応用問題ですが、消去法で解ける問題です。当たり前のことを当たり前に解きましょう。

◎総評として：全体的に、良く解けていたと思います。ただ、もう少しイメージをつくることを大切にして勉強すれば、もっと伸びます。丸暗記ではなく、理論に裏打ちされた覚え方が、最後の栄冠に近づきます。しっかりと頑張らしましょう。

(社会は次号に掲載します)